



## 2023年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2022年7月29日

上場会社名 トーイン株式会社

上場取引所 東

コード番号 7923 URL <https://www.toin.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長兼COO (氏名) 高橋 太

問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員経営企画統括 (氏名) 坂戸 正朗

TEL 04-7131-2111

四半期報告書提出予定日 2022年8月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年3月期第1四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	3,120	11.9	1		34	356.3	1	
2022年3月期第1四半期	2,789	2.7	15		7	82.4	17	

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 77百万円 (58.5%) 2022年3月期第1四半期 49百万円 (49.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	0.23	
2022年3月期第1四半期	3.48	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期第1四半期	18,067	9,249	51.0	1,829.11
2022年3月期	17,900	9,209	51.2	1,821.62

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 9,206百万円 2022年3月期 9,168百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期		5.00		7.50	12.50
2023年3月期					
2023年3月期(予想)		5.00		10.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,400	7.7	70		70		10		1.99

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期1Q	6,377,500 株	2022年3月期	6,377,500 株
期末自己株式数	2023年3月期1Q	1,344,253 株	2022年3月期	1,344,253 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期1Q	5,033,247 株	2022年3月期1Q	5,033,247 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 21「当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、前四半期に大幅増加となった新型コロナウイルス感染者数が一時減少傾向となったものの、収束は依然として見通せないこと、インバウンド需要の本格的な回復も見込めないこと、また、想定以上の資源・エネルギー高や円安が急速に進行したこと等により、景気の不透明感が再燃する動きとなりました。

包装資材業界においては、新型コロナウイルス感染症の収束やインバウンド需要の回復が見込めない中で、消費者物価の上昇による消費活動の抑制圧力、想定以上のエネルギー・諸資材価格の高騰も加わり、引き続き厳しい事業環境にて推移しました。

当社グループは、このような状況のもと、お客様に当社製品を安定的に供給すべく、従業員及びその家族の新型コロナウイルス感染防止対策に継続して取り組むとともに、業容の拡大を目指し、新規分野の開拓、差別化された商品・技術の開発等で競争優位性の確保に注力したほか、エネルギー、諸資材価格や物流コストの上昇を吸収すべく、お客様のご理解をいただきつつ、諸施策を実施してまいりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間における業績は、売上高は3,120百万円（前年同期比11.9%増）、営業利益は1百万円（前年同期営業損失15百万円）、経常利益は34百万円（前年同期比356.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1百万円（前年同期親会社株主に帰属する四半期純損失17百万円）となりました。

セグメント別の経営成績は次のとおりであります。

#### ①包装資材事業

売上高は、引き続き当社加飾技術や環境対応資材を中心に当社製品の優位性のアピールを軸とする企画提案型の営業活動を継続的に実施するとともに、採算性を重視した受注活動に注力してまいりました。

その結果、国内の売上高は、食品、医薬品、日用品分野がそれぞれ底堅く推移し、増収となりました。化粧品分野に関しては、新型コロナウイルス感染症の影響で低迷した市場に若干の回復が見られたこと等により、前年同期比で若干の増収となりました。海外においては、ベトナム現地法人（TOIN VIETNAM CO., LTD.）が新型コロナウイルス感染症流行の影響から持ち直しつつあり、売上高は2,785百万円（前年同期比11.8%増）となりました。

利益面については、エネルギーや諸資材の価格上昇、物流コストの上昇に対して、工場運営の効率化等を推進した結果、ベトナム現地法人（TOIN VIETNAM CO., LTD.）における資材高を主因とした減益をカバーし、前年同期比で増益となりました。

#### ②精密塗工事業

市場動向やニーズの的確な把握等を通して、新規分野・新規客先の需要先の開拓を進めるとともに、生産面では、生産体制の整備を図り、引き続き高品質な商品提供ときめ細かなサポートにより売上の拡大・安定と収益性の向上による事業の安定化を行っており、売上高は213百万円（前年同期比4.2%増）となりました。

利益面については、引き続き生産効率の向上や製造コスト管理の徹底に努めたものの、足元のエネルギー価格の上昇を受けて、前年同期比で減益となりました。

#### ③その他事業

受託包装において、販促企画が低調であった一方、化粧品分野をはじめとした各分野での許認可を生かした受注が伸びたことにより、売上高は121百万円（前年同期比30.9%増）となりました。

利益面については、受注増に対して引き続き柔軟性のある生産体制の編成を行うこと等で採算性の確保に努め、前年同期比で増益となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における資産は18,067百万円となり、前連結会計年度末に比べ166百万円増加いたしました。これは主に、現金及び預金が126百万円減少しましたが、受取手形及び売掛金並びに電子記録債権が273百万円増加したことによるものであります。

負債は8,817百万円となり、前連結会計年度末に比べ126百万円増加いたしました。これは主に、借入金が249百万円減少しましたが、支払手形及び買掛金並びに電子記録債務が376百万円増加したことによるものであります。

純資産は9,249百万円となり、前連結会計年度末に比べ40百万円増加いたしました。これは主に、利益剰余金が36百万円減少しましたが、為替換算調整勘定が78百万円増加したことによるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期通期連結業績予想については、2022年5月13日に公表いたしました業績予想から修正は行っておりません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,328,032	2,201,615
受取手形及び売掛金	2,660,191	2,863,877
電子記録債権	1,307,048	1,376,852
商品及び製品	448,726	492,520
仕掛品	340,515	354,733
原材料及び貯蔵品	277,117	299,200
その他	222,156	204,025
貸倒引当金	△1,000	△1,000
流動資産合計	7,582,788	7,791,826
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,124,495	2,102,567
機械装置及び運搬具(純額)	2,605,387	2,469,077
土地	2,502,499	2,502,499
その他(純額)	117,865	229,423
有形固定資産合計	7,350,248	7,303,568
無形固定資産	18,338	18,486
投資その他の資産		
投資有価証券	2,401,173	2,402,756
その他	551,125	553,539
貸倒引当金	△3,050	△3,050
投資その他の資産合計	2,949,248	2,953,245
固定資産合計	10,317,835	10,275,300
資産合計	17,900,623	18,067,127
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,152,593	1,228,739
電子記録債務	1,638,153	1,938,029
短期借入金	350,000	350,000
1年内返済予定の長期借入金	1,013,400	1,013,400
未払法人税等	23,736	17,060
賞与引当金	116,000	40,334
その他	799,892	848,719
流動負債合計	5,093,775	5,436,283
固定負債		
長期借入金	2,536,300	2,286,700
退職給付に係る負債	266,125	267,925
役員退職慰労引当金	255,630	263,154
その他	539,100	563,271
固定負債合計	3,597,156	3,381,050
負債合計	8,690,932	8,817,334

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,244,500	2,244,500
資本剰余金	2,901,824	2,901,824
利益剰余金	3,605,872	3,569,265
自己株式	△711,990	△711,990
株主資本合計	8,040,207	8,003,599
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,092,575	1,084,258
為替換算調整勘定	136,058	214,330
退職給付に係る調整累計額	△100,157	△95,846
その他の包括利益累計額合計	1,128,475	1,202,742
非支配株主持分	41,009	43,450
純資産合計	9,209,691	9,249,792
負債純資産合計	17,900,623	18,067,127

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
売上高	2,789,171	3,120,420
売上原価	2,338,510	2,626,838
売上総利益	450,661	493,582
販売費及び一般管理費	466,318	491,961
営業利益又は営業損失(△)	△15,657	1,620
営業外収益		
受取利息	1,076	440
受取配当金	17,213	28,777
為替差益	22,636	11,715
その他	1,168	3,386
営業外収益合計	42,094	44,320
営業外費用		
支払利息	12,051	10,914
持分法による投資損失	6,726	911
その他	190	34
営業外費用合計	18,968	11,861
経常利益	7,469	34,079
特別利益		
固定資産売却益	323	-
投資有価証券売却益	150	-
特別利益合計	473	-
特別損失		
役員退職慰労金	1,686	-
特別損失合計	1,686	-
税金等調整前四半期純利益	6,257	34,079
法人税、住民税及び事業税	3,302	3,615
法人税等調整額	21,033	29,890
法人税等合計	24,335	33,505
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△18,078	574
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△574	△567
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△17,503	1,142

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△18,078	574
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△8,907	△8,316
繰延ヘッジ損益	36	-
為替換算調整勘定	65,399	68,462
退職給付に係る調整額	5,565	4,311
持分法適用会社に対する持分相当額	5,099	12,819
その他の包括利益合計	67,193	77,276
四半期包括利益	49,115	77,850
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	48,409	75,409
非支配株主に係る四半期包括利益	706	2,441

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。